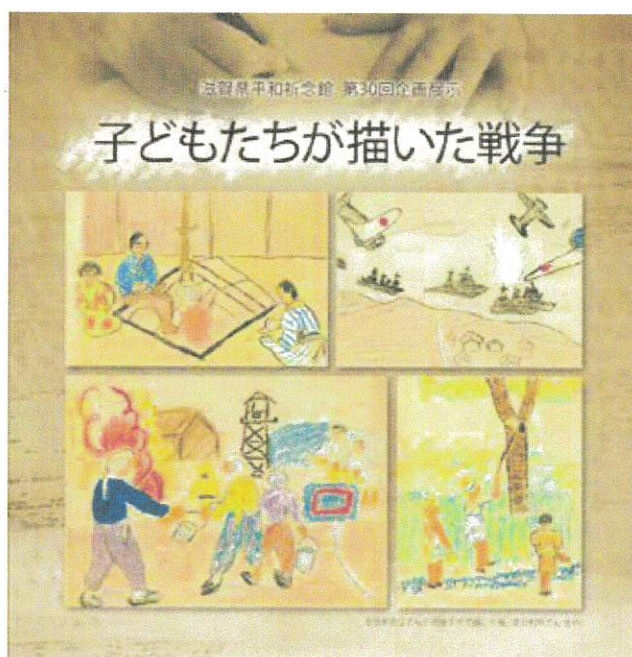
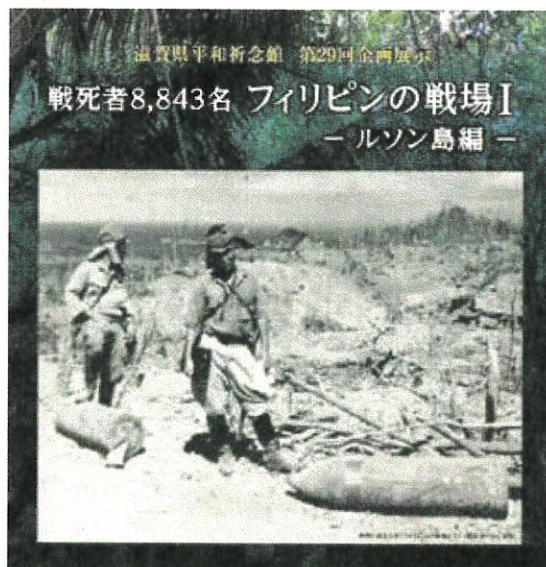


令和3年度

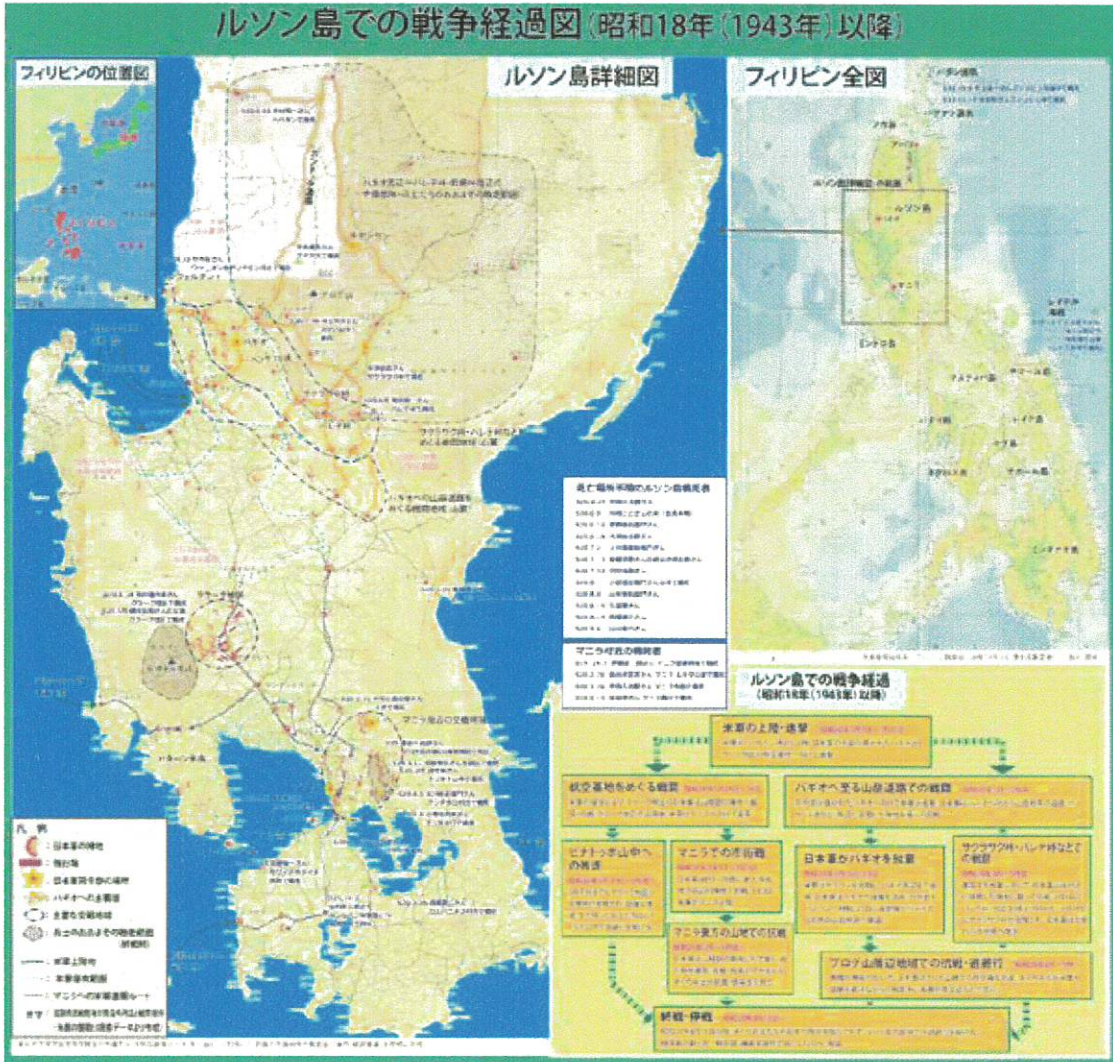
滋賀県平和祈念館企画展示実施報告書



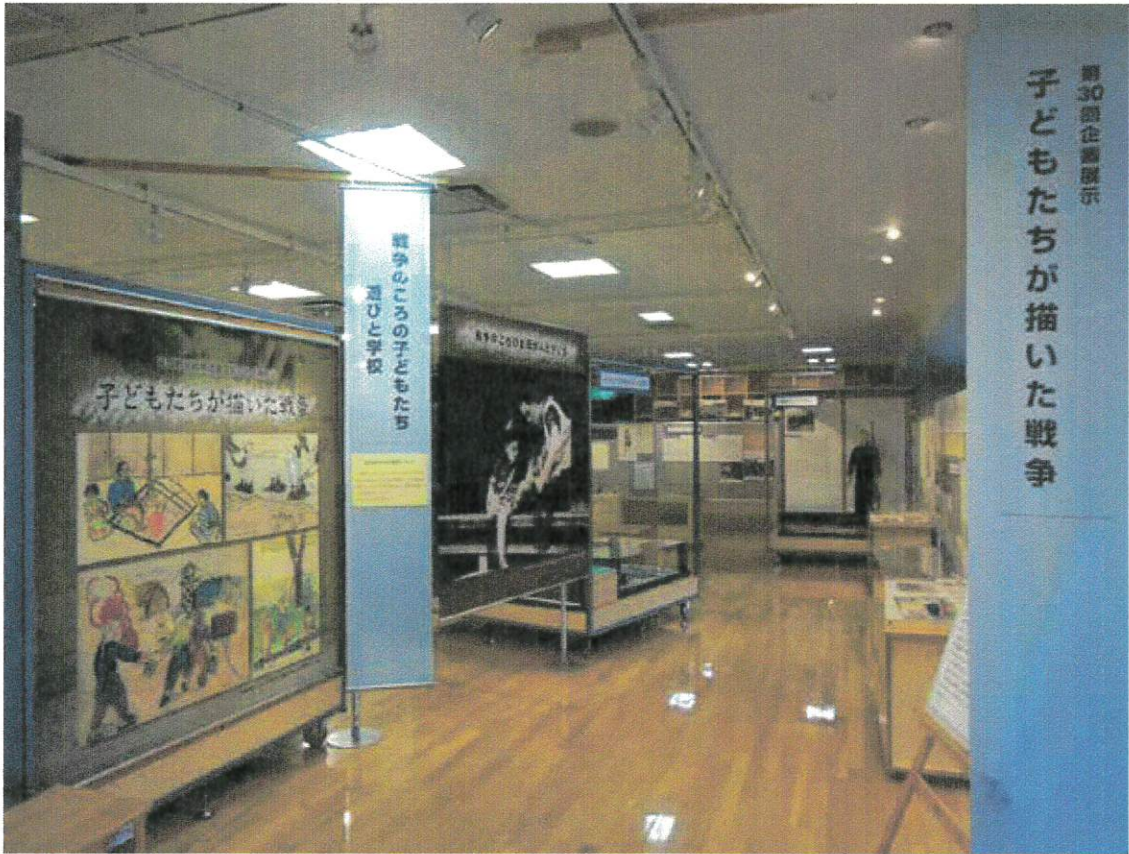
令和5年（2023年）3月
滋賀県平和祈念館



第28回企画展示「戦争が終わって—海外からの復員と引揚げ—」



第 29 回企画展示「戦死者 8,843 名 フィリピンの戦場 I—ルソン島編一」



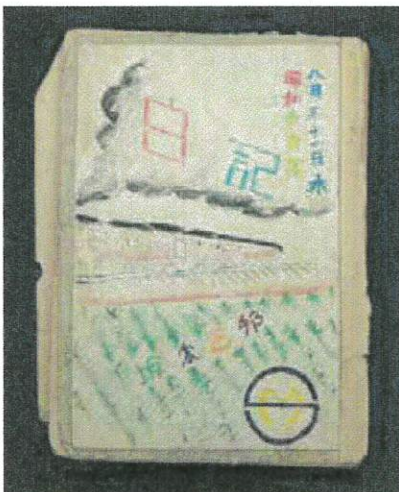
第30回企画展示「子どもたちが描いた戦争」(1)



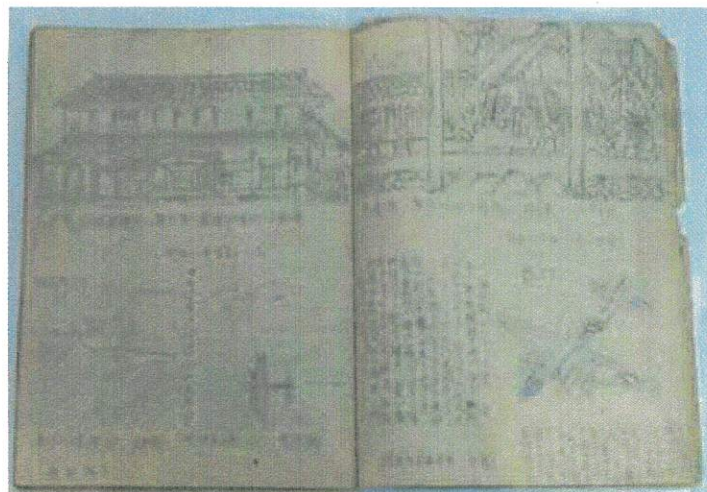
働く子どもたち
(碓本綾子さん提供)



空襲を受けた時の練習 (防空訓練) の絵
(吉田亀治郎さん提供)



坂本正邦さんが描いた『絵日記』
(坂本正邦さん提供)



楯野正雄さんが描いた『疎開帳』
(木津順子さん提供)

第30回企画展示「子どもたちが描いた戦争」(2)

はじめに

滋賀県平和祈念館は、平成24年3月に「語りつぐ 平和へのねがい」を指針として開館し、その後、県民のみなさまのご支援により順調に活動をひろげ、すでに11年が経過しました。

当館の展示室は、基本展示と企画展示によって構成しておりますが、企画展示は開館以来、年間3回程度の展示替えを行い、令和4年度末までに計32回の企画展示を開催してきました。しかしながら、当館では企画展示図録の刊行を行っていないため、これらの企画展示の内容について、会期終了後に改めて県民のみなさまにご覧いただけるような刊行物としては、毎年刊行している年報で展示内容のごく一部を知っていただく程度にとどまっておりました。

このため、当館では企画展示終了後に、展示で使用したパネルやモノ資料の写真等を掲載した展示報告書を年度ごとに取りまとめて編集・発行する取り組みを今年度から始めることといたしました。その1冊目として、今年度は『令和3年度 滋賀県平和祈念館企画展示実施報告書』として、令和3年度に開催した第28回企画展示「戦争が終わって—海外からの復員と引揚げ—」、第29回企画展示「戦死者8,843名 フィリピンの戦場 I—ルソン島編—」、第30回企画展示「子どもたちが描いた戦争」の3つの企画展示の内容を本書に取りまとめた次第です。

県民のみなさまが戦争の悲惨さや尊さを学び、理解を深めるために当報告書を役立てていただければ幸いです。

令和5年(2023年)3月

滋賀県平和祈念館

館長 朝倉敏夫

例 言

1 本書は、令和3年度に開催した第28回・第29回・第30回企画展示の内容を取りまとめた報告書である。

2 本書に掲載した企画展示の会期等は、下記のとおりである。

- ・第28回企画展示「戦争が終わって—海外からの復員と引揚げ—」

会期：令和3年3月3日～6月20日

- ・第29回企画展示「戦死者8,843名 フィリピンの戦場I—ルソン島編—」

会期：令和3年6月26日～12月19日（当初の会期末は10月10日であったが、新型コロナウイルス感染症にかかる緊急事態宣言発令のため延長）

- ・第30回企画展示「子どもたちが描いた戦争」

会期：令和4年1月12日～6月12日

3 本書は、企画展示で使用したパネル等の内容に基づいているが、誤字・脱字などの修正を行ったほか、内容を一部省略したものがある。

4 各企画展示の開催および本書の作成にあたっては、多くの資料提供者のほか、下記の諸機関に御協力をいただいた。記して感謝申し上げます。

大津市歴史博物館、高島市教育委員会、東北大学理学部地理学教室、
広島大学図書館（敬称略、50音順）

目 次

はじめに

例 言

第28回企画展示「戦争が終わって—海外からの復員と引揚げ—」	1
第29回企画展示「戦死者8,843名 フィリピンの戦場I—ルソン島編—」	53
第30回企画展示「子どもたちが描いた戦争」	97